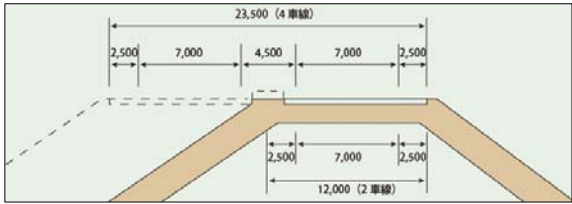
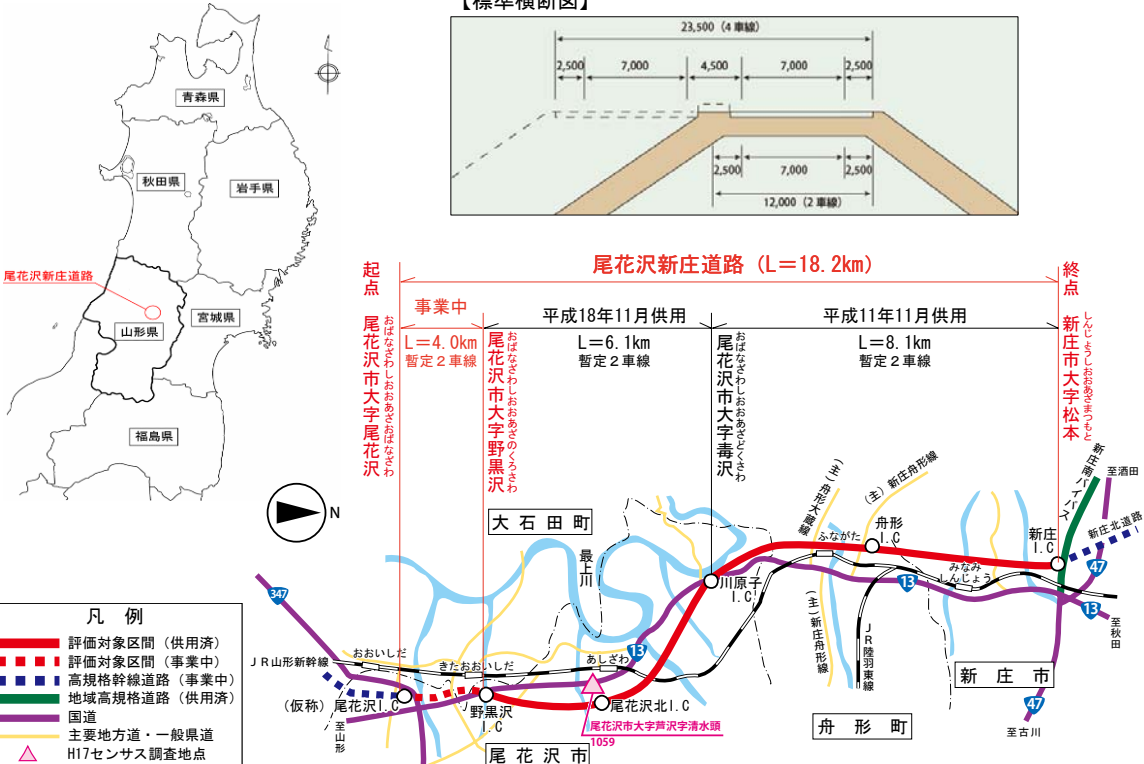


道路事業 再評価
一般国道13号 尾花沢新庄道路

平成22年11月26日
国土交通省 東北地方整備局

事業名	おぼなざわしんじょう 一般国道13号 尾花沢新庄道路		事業種別	一般二次
事業の目的	<p>とうほくちゆうおうじどうしゃどう ふくしまけんそうまし ふくしまし やまがたけんよねざわし やまがたし 東北中央自動車道は、福島県相馬市を起点として福島市、山形県米沢市、山形市 あきたけんよこてし とうほくおうだんじどうしゃどうかまいしあきたせん 等を経て秋田県横手市で東北横断自動車道釜石秋田線に連結する延長約268kmの高 速自動車国道である。</p> <p>尾花沢新庄道路は、東北中央自動車道に並行する一般国道の自動車専用道路であり、東北中央自動車道の一部として機能し、都市間所要時間の短縮を図り広域的な交流・連携を促進する高規格幹線道路ネットワークを形成するとともに、3次救急医療施設へのアクセス向上等への寄与を目的としている。</p>			
起終点	自：山形県尾花沢市大字尾花沢 至：山形県新庄市大字松本	延長 供用済	18.2km 14.2km	
道路規格	第1種2級、設計速度100km/h	幅員	23.5m	
事業化	昭和61年度	都市計画決定	—	
用地着手	平成2年度	工事着手	平成3年度	
事業	全体事業費・進捗率			H17再評価時 全体事業費 (うち用地費)
	全体事業費 (うち用地費)	執行済み額 (うち用地費)	全体進捗率 (用地費)	
完成	900億円(95億円)	717億円(95億円)	80%(100%)	900億円(95億円)
暫定	710億円(95億円)	674億円(95億円)	95%(100%)	710億円(95億円)
概要	<p>【標準横断面図】</p>  <p>尾花沢新庄道路 (L=18.2km)</p> <p>事業中 尾花沢市大字野黒沢 L=4.0km 暫定2車線</p> <p>平成18年11月供用 尾花沢市大字毒沢 L=6.1km 暫定2車線</p> <p>平成11年11月供用 尾花沢市大字松本 L=8.1km 暫定2車線</p>  <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価対象区間(供用済) 評価対象区間(事業中) 高規格幹線道路(事業中) 地域高規格道路(供用済) 国道 主要地方道・一般県道 H17センサス調査地点 			

整備状況・供用区間状況

尾花沢新庄道路供用済区間状況 (L=14.2km)
(尾花沢市から新庄市方面を望む)



尾花沢新庄道路未供用区間状況 (L=4.0km)
(尾花沢市から新庄市方面を望む)



事

業

現道13号の道路状況

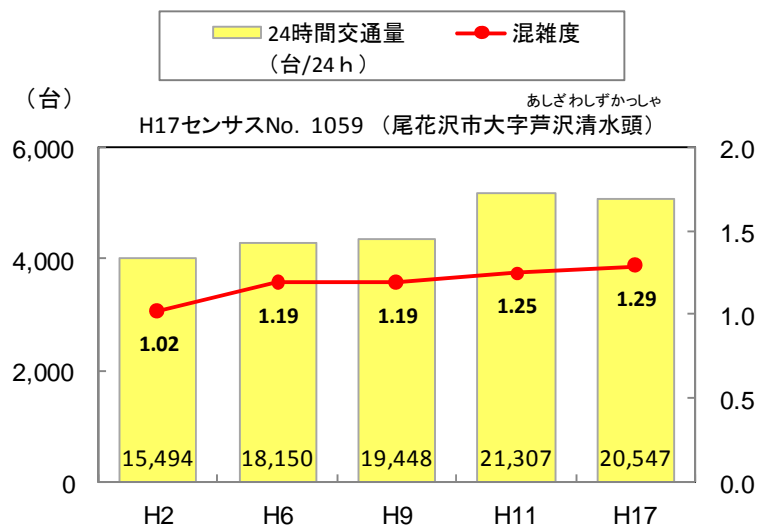
▼現道の交通状況
(尾花沢市荻袋)



の

概

▼現道の交通量及び混雑度の推移



要

資料：道路交通センサス (尾花沢市大字芦沢清水頭)

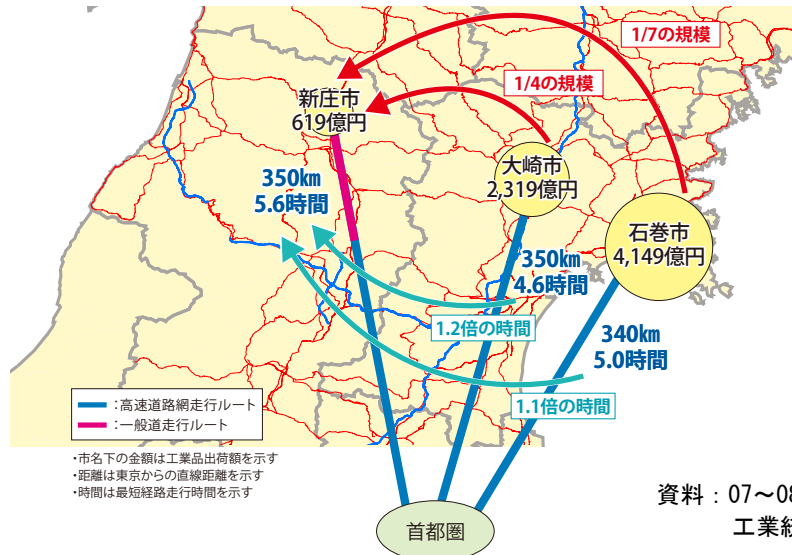
地域の課題と整備目標 (1/2)

1. 最上地域の課題

① 物流の所要時間の大きさ

- ・最上地方は首都圏までの所要時間が大きく、高速道路網が未完成であることから、他地域と比較して、地域産業のポテンシャルが低い状態にある。

▼工業品出荷額及び首都圏までの所要時間（直線距離同等の都市での比較）

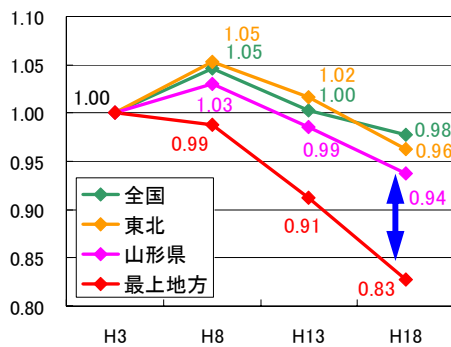


資料：07～08道路時刻表
工業統計表（H20）

② 地域格差の拡大と主要都市との連携の弱さ

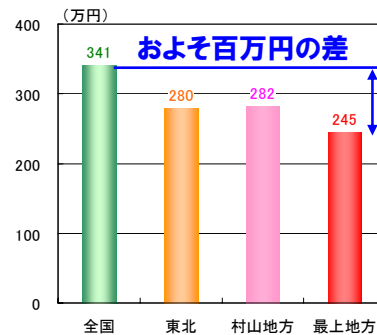
- ・最上地方では年々就業の場が大きく減少して、他地域と比較しても所得格差が近年広がっている。
- ・産業振興、地域振興の進展のため、他地域との連携が重要であるものの、県内主要都市への所要時間が大きく、地域連携がうまく図られていない。

▼従業規模の変化（H3=1.0）



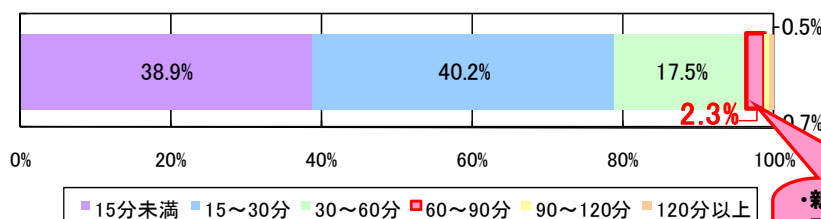
資料：事業所・企業統計調査

▼地域別所得水準（H20）



資料：08年度 総務省自治税務局
「市町村税課税状況等の調」

▼山形県の通勤実態（通勤時間帯別世帯数割合）



資料：住宅・土地統計調査（H20）

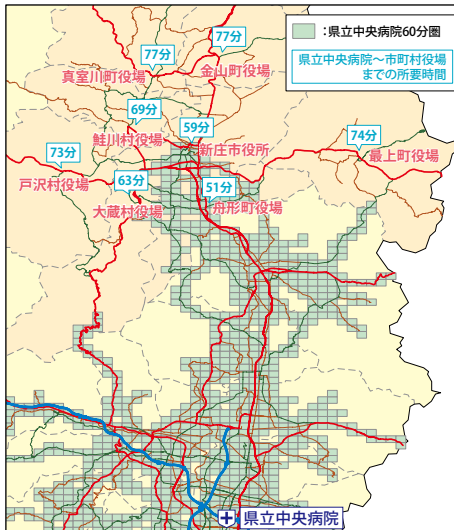
・新庄-山形の
所要時間 64 分
・通勤通学は少なく、地
域間のつながりは弱い

地域の課題と整備目標（2 / 2）

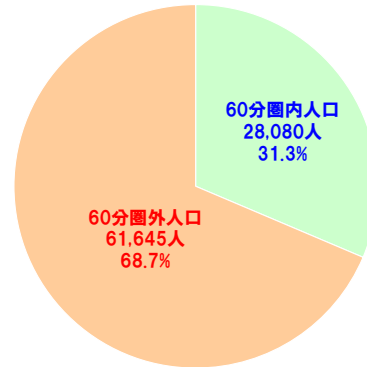
③医療施設への所要時間

- ・最上地方には第3次救急医療施設がなく、隣接する生活圏への所要時間が大きいいため、最上地方の大半は3次救急医療施設に60分で到達できない。

▼県立中央病院の60分圏域と 各市町村からの到達時間（現況）



▼最上地方の県立中央病院60分圏人口



**最上地域の住民約7割は
第3次救急医療施設 60分圏外**

資料：H17道路交通センサス

事業
の
概
要

2. 原因分析

①高速ネットワークが未整備

- ・最上地方は首都圏までの所要時間・都市間の所要時間が大きいいため、県内主要都市への通勤、産業の振興が難しい地域である。
- ・最上地方には第3次救急医療施設がなく、高度医療は山形市内の施設に依存しているものの、救急搬送や転院搬送時の走行ルートは、供用済区間以外全て一般道を利用している。

▼県立新庄病院-県立中央病院の最短ルート（現況）



**最短ルートは一般道を利用。
信号待ちや渋滞によって患者
の負担は大きい**

3. 整備目標

- ①高規格道路ネットワーク形成
- ②第3次救急医療施設へのアクセス向上

部分供用の効果 (1 / 2)

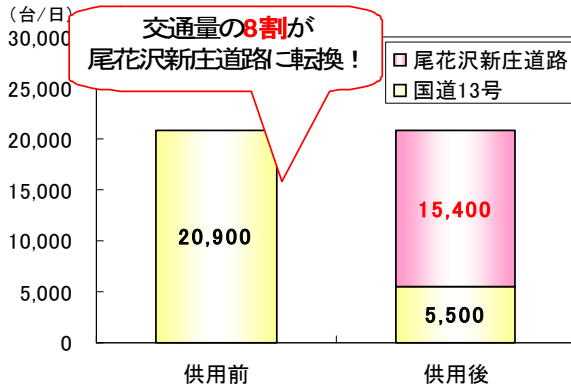
○部分供用 (L = 14.2 km) による効果

1. 交通の転換

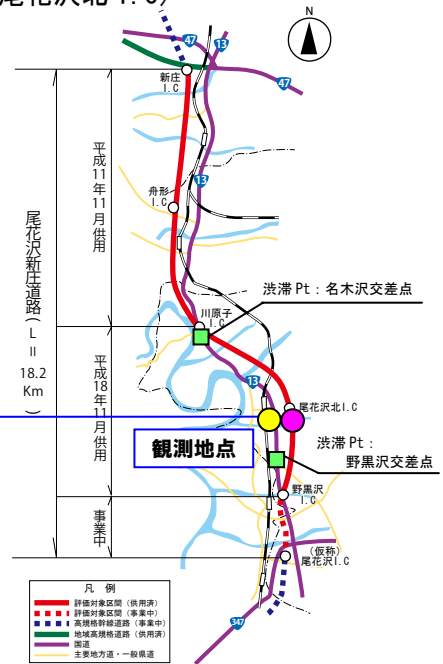
- ・尾花沢新庄道路は全体計画延長 18.2km のうち、平成 11 年 11 月に尾花沢市大字毒沢～新庄市松本間の 8.1km、さらに平成 18 年 11 月に尾花沢市野黒沢～同市毒沢間の 6.1km が部分供用した。
- ・芦沢地区では交通量の 8 割が尾花沢新庄道路に転換した。

事

▼供用後の交通の転換 (野黒沢 I.C～尾花沢北 I.C)



資料：実測結果
供用前 H18.11.8 供用後 H18.11.28



業

の

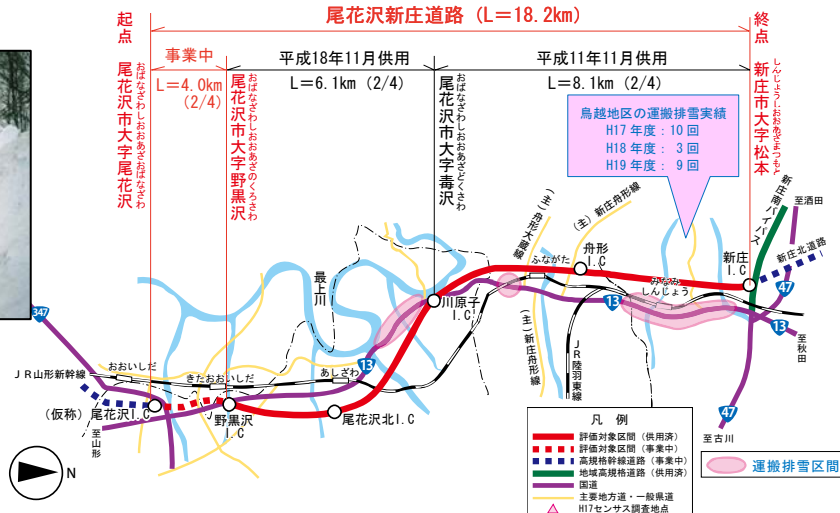
2. 冬期交通障害の解消

- ・尾花沢新庄道路並行現道区間には、道路幅員が狭いため運搬排雪が必要な箇所があり、運搬排雪の際には通行規制を行っている。
- ・平成 11 年、平成 18 年の尾花沢新庄道路の部分供用により、運搬排雪が必要な区間全てを回避することが可能となり、これまで片側交互通行を強いられてきた交通は、尾花沢新庄道路を利用することによりスムーズに通過することが可能となった。

概

▼運搬排雪の実施状況

▼運搬排雪の実施状況



要

部分供用の効果 (2 / 2)

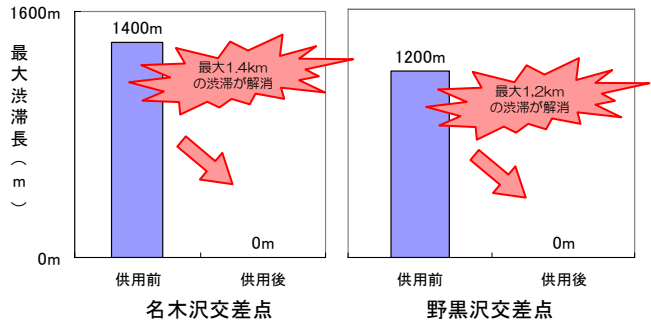
3. 交通混雑の緩和

- 尾花沢新庄道路の部分供用によって、渋滞ポイントの 2 地点の渋滞が解消するとともに、尾花沢市～新庄市の所要時間が 9 分短縮。また、現道の走行速度が 13km/h 上昇している。

▼野黒沢交差点付近の供用前の渋滞状況

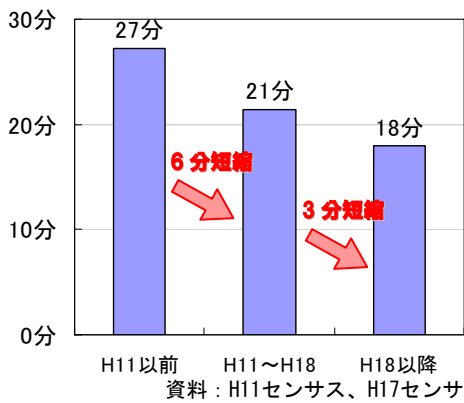


▼渋滞ポイントにおける渋滞長

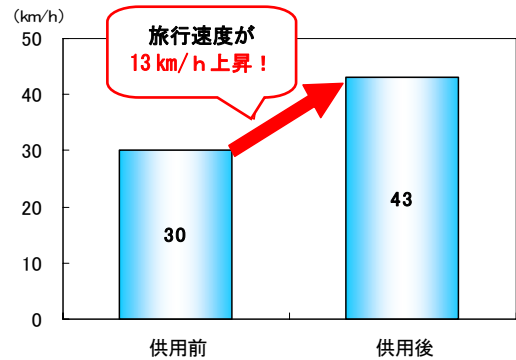


資料：実測結果
供用前 H18. 11. 8 供用後 H18. 11. 28

▼尾花沢市～新庄市 所要時間



▼尾花沢新庄道路並行区間の旅行速度

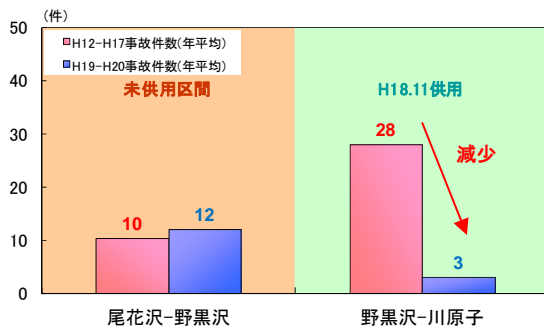


資料：実測結果
供用前 H18. 11. 8 供用後 H18. 11. 28

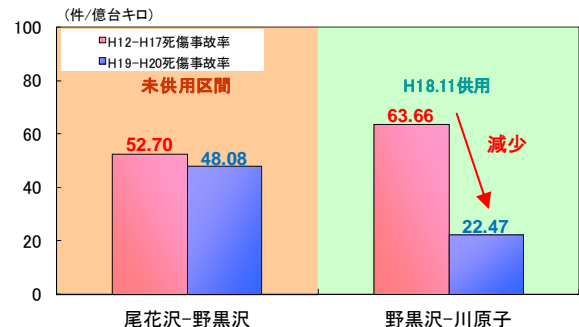
4. 安全性の向上

- 平成 18 年に部分供用した区間と並行する国道 13 号では、部分供用後の交通量の減少と事故件数の減少により事故件数が大幅に低下、死傷事故率についても半数程度減少し、安全性が向上している。

▼国道 13 号 (現道) の事故件数の推移



▼国道 13 号 (現道) の死傷事故率の推移



資料：Itardaデータ (H12～H20) , H17道路交通センサス
※H18供用区間におけるH19以降の交通量は開通後調査結果 (H18. 11. 28)

事業の概要

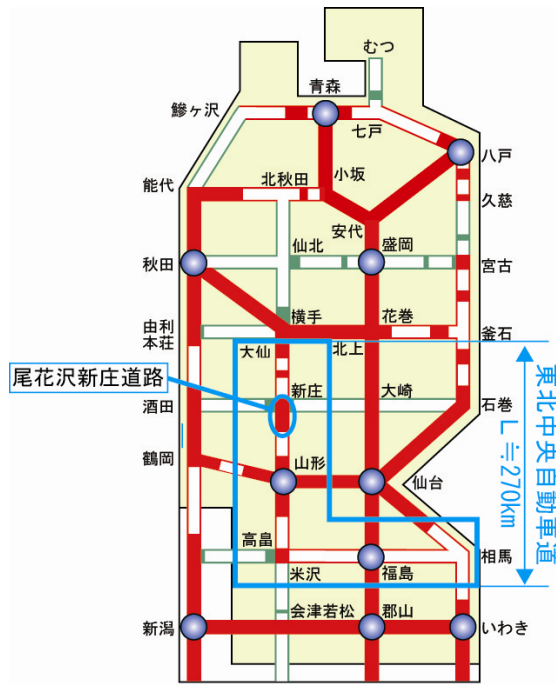
概要

事業を巡る社会経済情勢等の変化（1 / 5）

1. 高規格幹線道路ネットワークの構築

- ・尾花沢新庄道路は、東北中央自動車道の一部として、高規格幹線道路ネットワークを形成し、都市間所要時間の短縮を図るとともに、東北内陸部の交流・連携の促進に寄与するものである。

▼格子状骨格道路ネットワーク

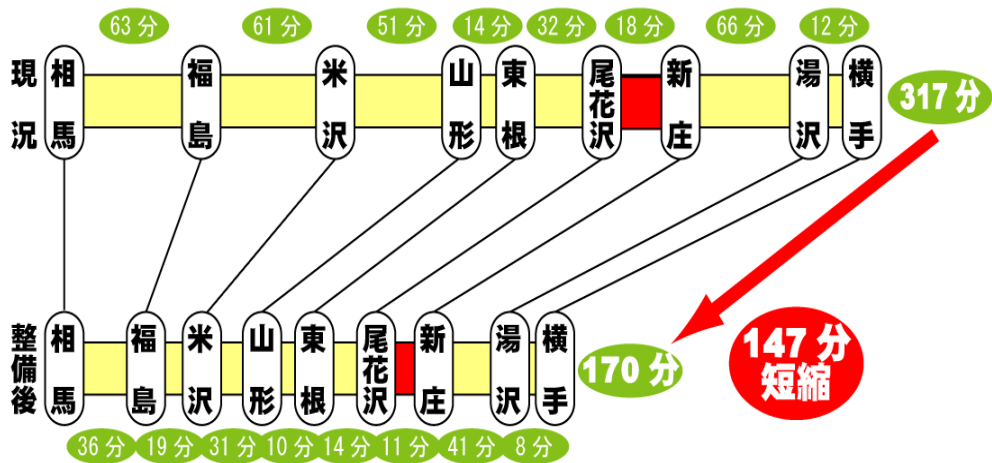


平成22年4月

高規格道路	▬	(供用・未供用)
地域高規格道路等	▬	(供用・未供用)

(平成22年4月現在)

▼相馬市～横手市間の所要時間の変化



資料：07～08道路時刻表

整備後の速度は100km/h（一部80km/h）として設定

現況道路網は、H22年4月現在

事業の必要性等に関する視点

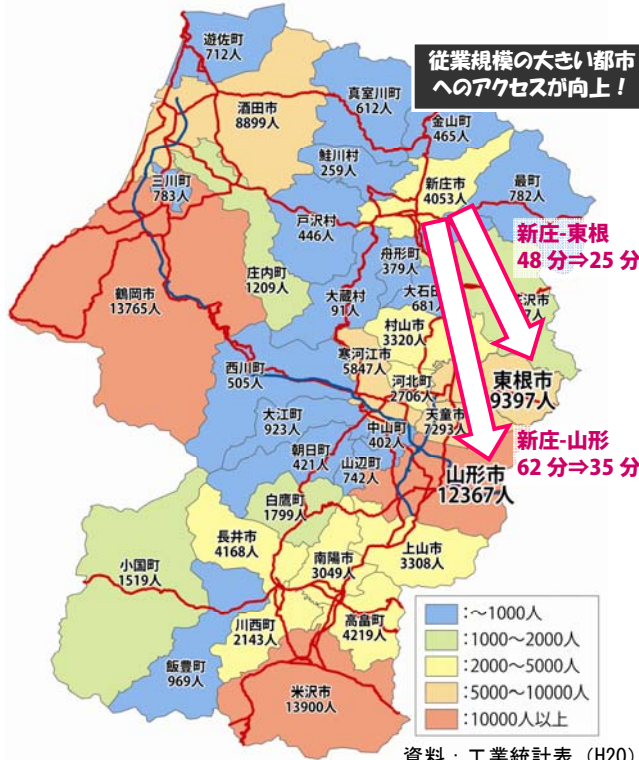
事業を巡る社会経済情勢等の変化（2 / 5）

2. 村山地方への速達性確保

- ・尾花沢新庄道路を含めた東北中央自動車道の整備によって、新庄-東根間で23分短縮、新庄-山形中央間で27分の短縮効果が期待される。
- ・山形県内において従業規模の大きい東根市、山形市等への通勤が十分可能な地域となる。
- ・村山地方への速達性が確保され、最上地方在住者の雇用機会の増加、所得水準の向上、人口流出への歯止めの効果が期待される。

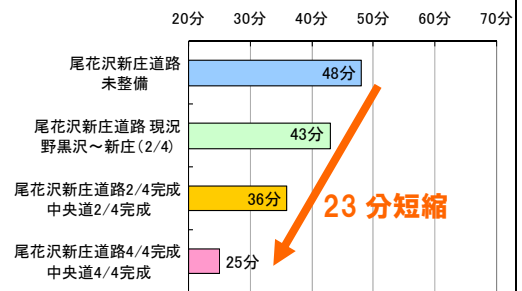
事業の必要性等に関する視点

▼市町村別工業従業者数（H20）



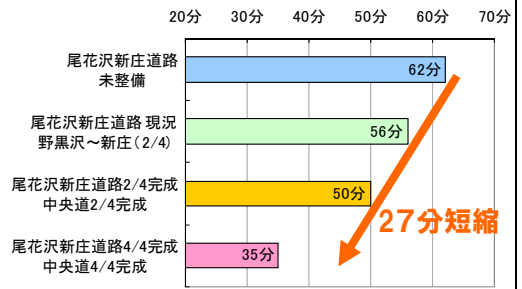
▼新庄 IC-東根 IC

所要時間の推移

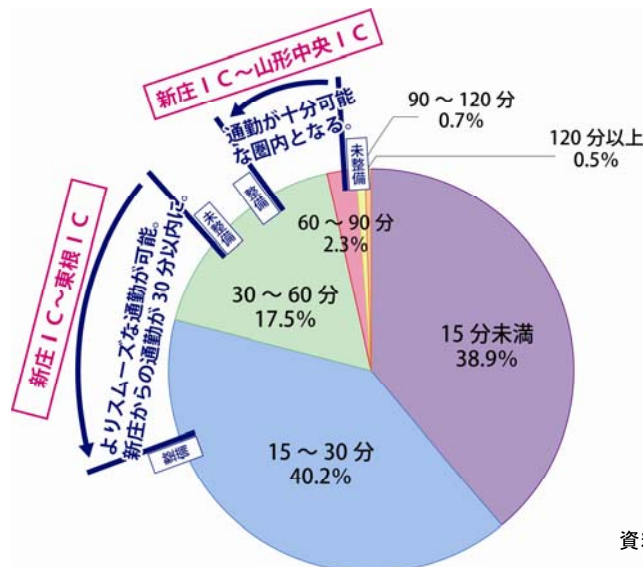


▼新庄 IC-山形中央 IC

所要時間の推移



▼山形県の通勤実態（通勤時間帯別世帯数割合）



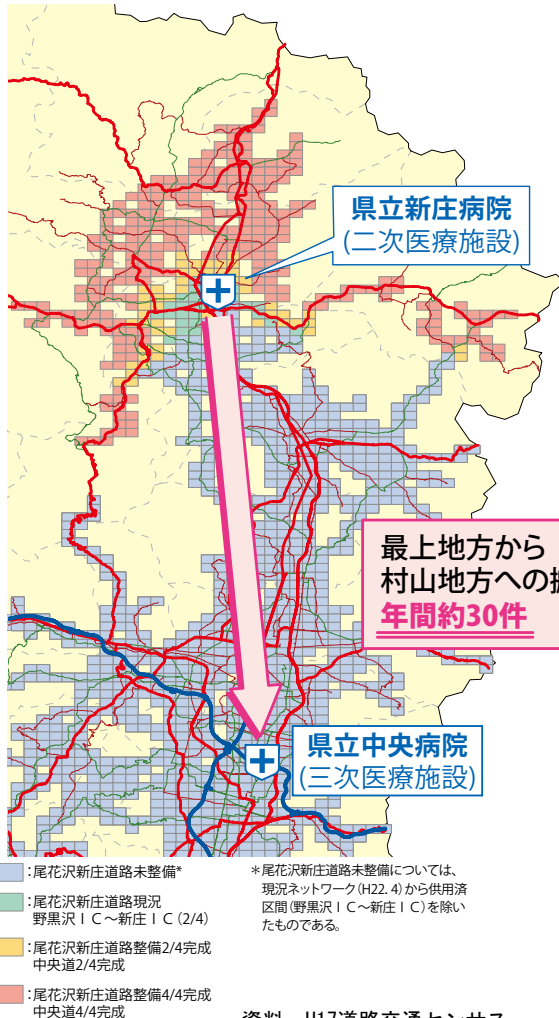
事業を巡る社会経済情勢等の変化 (3/5)

3. 山形県立中央病院 (3次医療施設) へのアクセス向上

- ・最上地域は3次医療施設が未整備である他、医師数が全国平均を大きく下回る医師不足の状態にあり、当該地域の高度救急医療の充実には3次医療施設との円滑な連携が重要である。
- ・尾花沢新庄道路の整備によって、県立新庄病院 - 県立中央病院間の所要時間が7分短縮するほか、3次医療施設である県立中央病院 60分圏人口が約3万人増加する等、最上地方の医療サービスの向上が期待される。

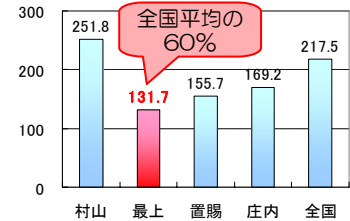
事業の必要性等に関する視点

▼県立中央病院 60分圏エリアの変化



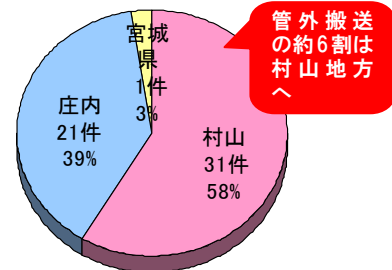
資料：H17道路交通センサス

▼人口10万人に対する医師数



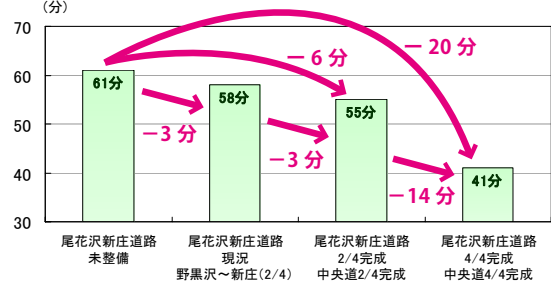
資料：山形県保健医療計画 (H20.3)

▼最上地方から各地方への平均搬送件数 (H16~H18)



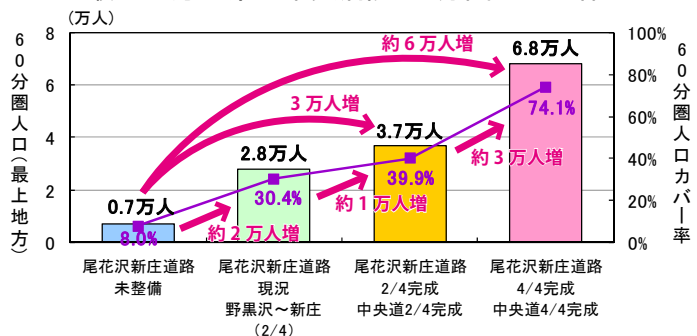
資料：最上地域の医療体制のあり方に関する検討報告書 山形県最上総合支庁

▼新庄病院⇒県立中央病院間所要時間 (分)



資料：H17道路交通センサス

▼最上地方の県立中央病院 60分圏人口の伸び



資料：H17道路交通センサス

事業を巡る社会経済情勢等の変化（4／5）

4. 物流効率化の支援

- ・ 1次産業の就業割合が高い最上地方においては農業特産物が多く、「たらの芽」の出荷量が東京卸売市場でのシェアの多くを占めるほか、山菜や野菜、花きの生産に注力している。
- ・ 尾花沢新庄道路の整備により、搬送ルートが多くを一般道経由から東北中央道経由へ転換することから、輸送コストの低減、不良品低減や鮮度アップが期待され、山形の地域ブランド「おいしい山形」の付加価値向上に寄与する。

事業の必要性等に
関する視点



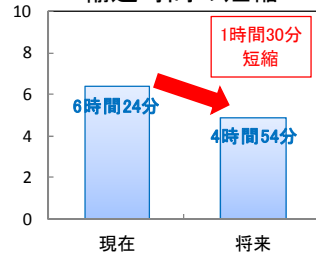
たらの芽
 ・ 出荷量は山形県が日本一（東京卸売市場6割のシェア）
 ・ 中でも最上地方は県内生産量の5割を占める

▼たらの芽の東京中央卸売市場 取扱量上位5県

順位	都道府県名	取扱量 (t)	東京中央卸売市場シェア
1	山形	75	63.7%
2	秋田	11	9.6%
3	群馬	8	7.1%
4	福島	7	6.4%
5	岩手	5	4.4%

資料：東京中央卸売市場（H21）

▼新庄－東京 輸送時間の短縮



将来は東北中央道全線整備した際の所要時間を示す。

資料：道路時刻表'07～'08、ドラぷら

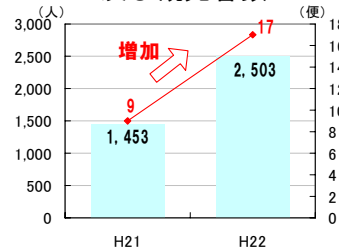
5. 観光の支援

- ・ 山形県では近年「広域観光交流圏の形成」を掲げ、東アジアを含めた観光交流圏の形成促進に注力しており、台湾から山形空港に降り立つツアー観光客が飛躍的に増加している。県内を周遊するツアーでは「最上峡の舟下り」をプランに含めており、ツアー客は最上地方にも多く訪れている。
- ・ 尾花沢新庄道路をはじめとした高規格ネットワークの整備によって、ツアー客の円滑な移動、滞在時間の延長が望める。

▼台湾人観光客の周遊コース（一例）

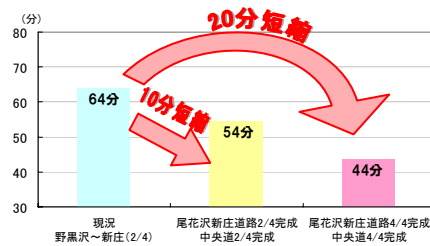


▼台湾プログラムチャーター便の便数及び観光客数



資料：山形新聞 H22. 1. 21、H22. 2. 26

▼山形空港－最上峡のアクセス時間



資料：道路時刻表'07～'08
 2車線整備は70km/hとして算出
 4車線整備は100km/hとして算出

台湾プログラムチャーター便 ツアーの概要 (H22)	最上地域を含むコース内容：
＊山形空港発着 (H22. 1. 21～2. 22) 便数：17 便 参加者数：約 2,503 人	山形空港 ↓ 最上川舟下り ↓ 酒田山居倉庫 ↓ 由良温泉又はあつみ温泉（泊） ↓ 蔵王樹氷鑑賞など

事業を巡る社会経済情勢等の変化（5 / 5）

事業の必要性等に関する視点

○環境影響評価の対応

- ・評価対象区間については、環境影響評価実施要綱等に基づき平成2年度に環境影響評価を実施している。
 - ・予測評価の結果、大気汚染、騒音のいずれもが環境保全目標を満足している
 - ・工事中、予測し得なかった著しい悪影響の発生がみられた場合には、必要に応じて環境に及ぼす影響について調査を実施し、適切な措置を講じる。

○事業採択時より再評価実施までの周辺環境などの変化

この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。

費用便益比 (B/C)

○費用便益比 (B/C)

※下表の数値は基準年(平成22年)における現在価値換算した金額を記載。
 計画交通量(平成42年度) 26,500台/日 現道 3,700台/日

【全線】

	基本 ケース	感 度 分 析					
		交通量変動		事業費変動		事業期間変動	
		+10%	-10%	+10%	-10%	+20%	-20%
費用C(現在価値)	1,127	1,127	1,127	1,195	1,059	1,121	1,163
事業費(億円)	1,092	1,092	1,092	1,160	1,024	1,094	1,117
維持管理費(億円)	35	35	35	35	35	27	46
便益B(現在価値)	1,974	2,233	1,711	1,974	1,974	1,440	2,686
走行時間短縮便益(億円)	1,852	2,079	1,621	1,852	1,852	1,356	2,516
走行経費減少便益(億円)	-1	18	-20	-1	-1	-4	3
交通事故減少便益(億円)	122	135	110	122	122	89	166
費用便益比 B/C	1.8	2.0	1.5	1.7	1.9	1.3	2.3

【残事業】

	基本 ケース	感 度 分 析					
		交通量変動		事業費変動		事業期間変動	
		+10%	-10%	+10%	-10%	+20%	-20%
費用C(現在価値)	175	175	175	189	161	172	181
事業費(億円)	140	140	140	154	126	140	143
維持管理費(億円)	35	35	35	35	35	33	38
便益B(現在価値)	1,312	1,416	1,150	1,312	1,312	1,201	1,432
走行時間短縮便益(億円)	1,265	1,367	1,108	1,265	1,265	1,159	1,381
走行経費減少便益(億円)	-1	-2	-3	-1	-1	-1	0
交通事故減少便益(億円)	47	51	45	47	47	43	52
費用便益比 B/C	7.5	8.1	6.6	6.9	8.2	7.0	7.9

○経済的純現在価値 (ENPV) 【全線】846億円 【残事業】1137億円
 ○経済的内部収益率 (EIRR) 【全線】5.8% 【残事業】25.9%

(参考)

○費用便益比(B/C)

【前回再評価時のB/C】 【全線】1.8 【残事業】5.0
 【今回再評価時のB/C】 【全線】1.8 【残事業】7.5

(前回再評価時の計画交通量)

- ・尾花沢新庄道路=26,800台/日
- ・現道 = 1,900台/日

(今回再評価時の計画交通量)

- ・尾花沢新庄道路=26,500台/日
- ・現道 = 3,700台/日

事業の必要性等に関する視点(費用対効果分析)

事業の見込みの視点	<div data-bbox="300 203 647 237" data-label="Section-Header"> <h3>事業の進捗状況について</h3> </div> <div data-bbox="284 280 738 315" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗に係る問題はない。 </div>
	<div data-bbox="248 613 695 649" data-label="Section-Header"> <h3>供用予定等今後の事業の見通し</h3> </div>
	<div data-bbox="277 678 1415 757" data-label="Text"> <p>(仮)尾花沢 I C～野黒沢 I C間 (L=4.0km) について、早期供用を目指す。</p> </div>
	<div data-bbox="284 739 1415 1281" data-label="Figure"> <p style="text-align: center;">尾花沢新庄道路 (L=18.2km)</p> <p>起点: 尾花沢市大字尾花沢 (仮称) I.C. (尾花沢 I.C.) 終点: 新庄市大字松本 (仮称) I.C. (新庄 I.C.)</p> <p>事業中: L=4.0km 暫定2車線 (尾花沢市大字野黒沢 I.C.～尾花沢市大字あしざわ I.C.) 平成18年11月供用: L=6.1km 暫定2車線 (尾花沢市大字あしざわ I.C.～川原子 I.C.) 平成11年11月供用: L=8.1km 暫定2車線 (川原子 I.C.～新庄 I.C.)</p> <p>凡例: ■ 評価対象区間 (供用済) ■ 評価対象区間 (事業中) ■ 高規格幹線道路 (事業中) ■ 地域高規格道路 (供用済) ■ 国道 ■ 主要地方道・一般県道 ▲ H17センサス調査地点</p> </div>
コスト削減や代替案立案等の可能性の視点	<div data-bbox="328 1328 647 1361" data-label="Section-Header"> <h3>コスト削減のメニュー</h3> </div>
	<div data-bbox="328 1395 555 1429" data-label="Section-Header"> <h4>コスト削減内容</h4> </div> <div data-bbox="328 1435 1399 1594" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁上部工形式の変更を通常の綱多主桁から綱少数主桁に変更したことによりコストを削減。 ・当初橋梁設置計画からアーチカルバート（プレキャスト製品）を採用したことによりコストを削減。 </div>

<p>地方公共団体の意見</p>	<p>山形県知事の意見</p> <p>平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は、最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。</p> <p>以下の団体等から、尾花沢新庄道路の整備促進等について要望あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山形県荘内地方町村議会議長会 ○山形県最上地方町村議会議長会 ○国道13号尾花沢新庄道路整備促進期成同盟会 ○最上開発協議会 ○山形県町村会長 ○山形県町村議会議長会 ○山形県商工会議所連合会 ○山形県開発推進協議会 ○尾花沢市長 ○尾花沢市議会議長
<p>対応方針</p>	<p>原案 事業継続</p> <p>(理由)</p> <p>東北中央自動車道の一部として機能し、都市間所要時間の短縮を図り広域的な交流・連携を促進する高規格幹線道路ネットワークを形成するとともに、3次救急医療施設へのアクセス向上等早期整備の必要性が高い。</p>

道路事業 再評価
一般国道13号 尾花沢新庄道路

平成22年11月26日
国土交通省 東北地方整備局

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道13号	尾花沢新庄道路	L=18.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
26,500	4	東北地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	864億円	112億円	976億円
うち残事業分	174億円	112億円	286億円
基準年における 現在価値 (C)	1,092億円	35億円	1,127億円
うち残事業分	140億円	35億円	175億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成31年度			
単年便益 (初年便益)	127億円	0.49億円	8.5億円	136億円
基準年における 現在価値 (B)	1,852億円	-0.88億円	122億円	1,974億円
うち残事業分	1,265億円	-0.68億円	47億円	1,312億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.8
経済的純現在価値（事業全体）	846 億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.8%
費用便益比（残事業）	7.5
経済的純現在価値（残事業）	1,137 億円
経済的内部収益率（残事業）	25.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	26,500	±10%	6.6~8.1
事業費	174億円	±10%	6.9~8.2
事業期間	8年	±20%	7.0~7.9

交通状況の変化

様式－3①

事業名： 一般国道13号 尾花沢新庄道路（全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 ：18.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]		26,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]		11	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		56.34	
②主な周辺道路 ^{※4}	(現道) 国道13号 ：17.81km	交通量	[台/日]	21,600	3,700
		走行時間	[分]	42	24
		走行時間費用	[億円/年]	172.05	17.06
	(主) 新庄次年子村山線 ：10.32km	交通量	[台/日]	6,600	1,700
		走行時間	[分]	16	14
		走行時間費用	[億円/年]	19.76	4.42
	(主) 大石田畑線 ：17.44km	交通量	[台/日]	2,600	200
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	11.38	0.89
	(主) 新庄舟形線 ：6.3km	交通量	[台/日]	200	0
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	0.29	0.00
③その他道路合計 ：4,331.55km	走行時間費用	[億円/年]	8,223.22	8,224.39	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：4,401.62km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,426.70	8,303.10	123.60

※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

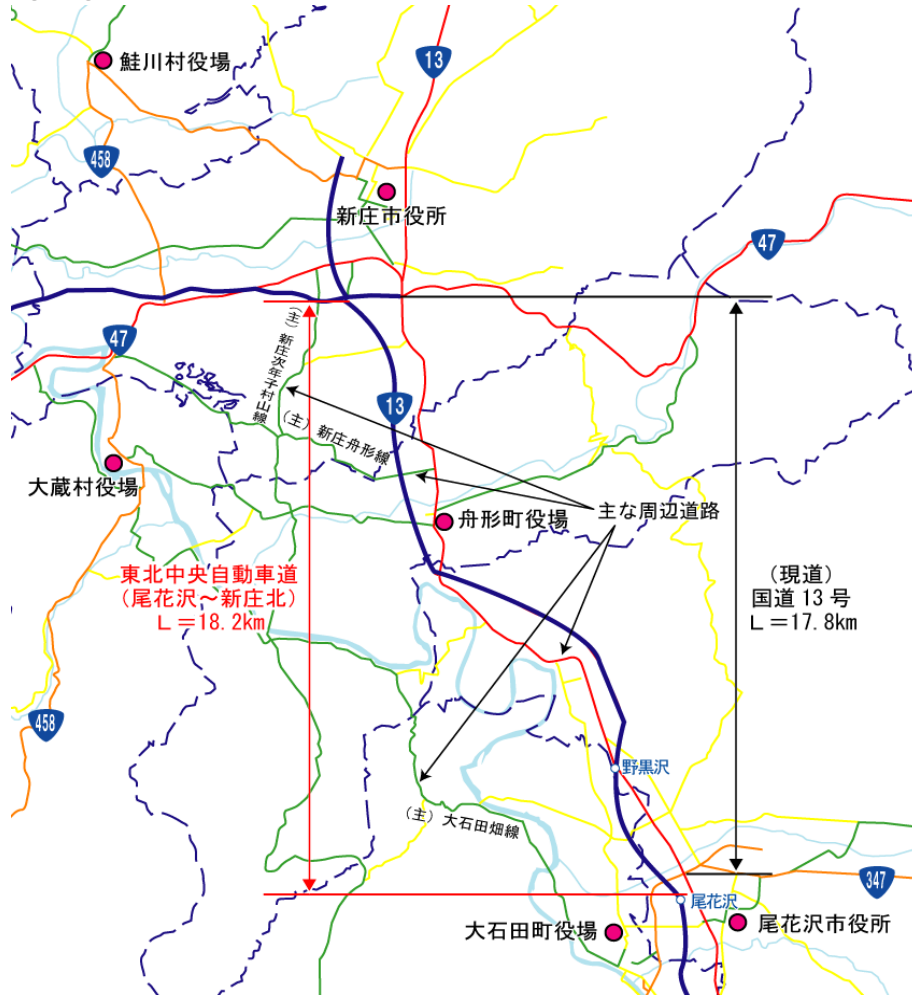
※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名： 一般国道13号 尾花沢新庄道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 18.2km ※0	交通量※1	[台/日]	15,100	26,500	
	走行時間※2	[分]	17	11	
	走行時間費用※3	[億円/年]	63.55	56.34	
②主な周辺道路※4	(現道) 国道13号 : 17.81km	交通量	[台/日]	11,100	3,700
		走行時間	[分]	28	24
		走行時間費用	[億円/年]	64.90	17.06
	(主) 新庄次年子村山線 : 10.32km	交通量	[台/日]	1,800	1,700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	4.65	4.42
	(主) 大石田畑線 : 17.44km	交通量	[台/日]	300	200
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	1.44	0.89
	(主) 新庄舟形線 : 6.3km	交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	0.01	0.00
③その他道路合計 : 4,331.55km	走行時間費用	[億円/年]	8,252.65	8,224.39	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 4,401.62km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,387.20	8,303.10	84.10

※0 : ①新設・改築道路の整備なし時の延長は、H22年現在2車線供用済みの14.2km

※1 : 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

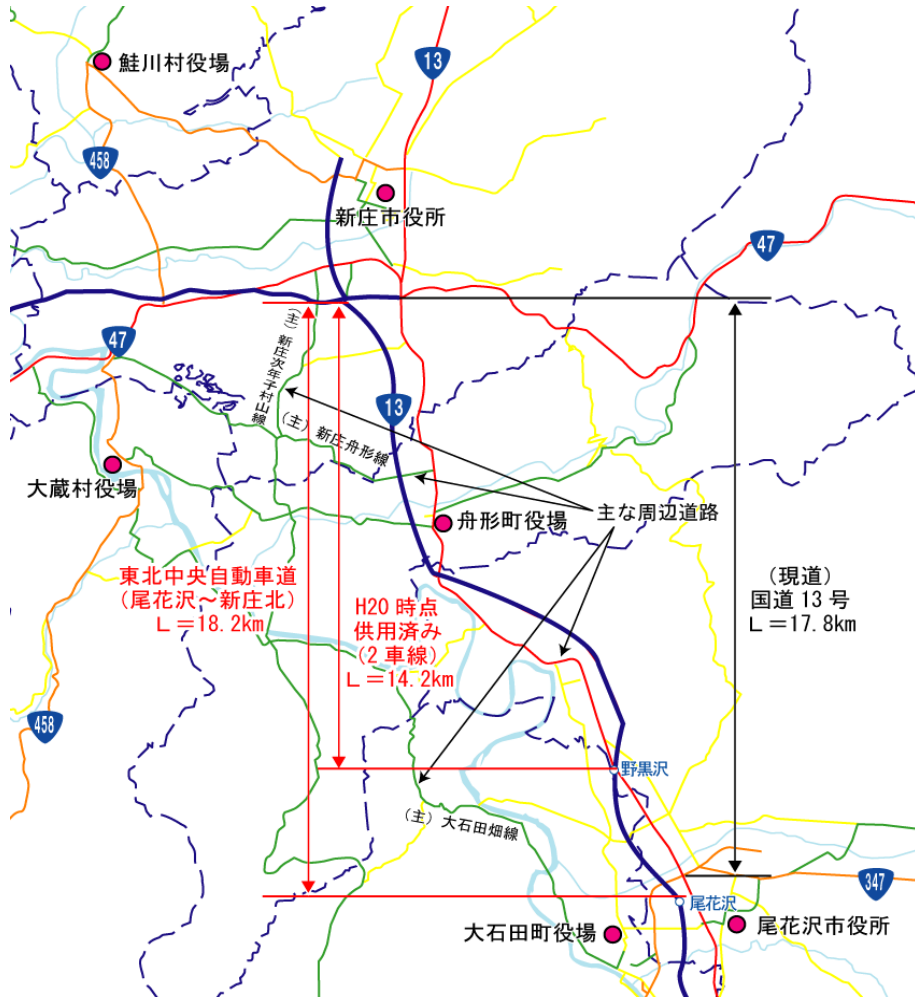
※2 : 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：尾花沢新庄道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成22年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:尾花沢新庄道路(全体)

年次	基準年 H22	割戻率	GDP デフレ率	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.129	18.20	2.35	
-33年目	S 61	2.5633	94.6	0.20	0.49		
-32年目	S 62	2.4647	94.4	0.70	1.67		
-31年目	S 63	2.3699	94.9	1.60	3.65		
-30年目	H 1	2.2788	97.4	2.52	5.38		
-29年目	H 2	2.1911	99.6	8.40	16.87		
-28年目	H 3	2.1068	102.0	10.73	20.23		
-27年目	H 4	2.0258	103.4	14.56	26.04		
-26年目	H 5	1.9479	103.7	26.84	46.03		
-25年目	H 6	1.8730	103.6	26.92	44.43		
-24年目	H 7	1.8009	103.0	29.68	47.38		
-23年目	H 8	1.7317	102.4	39.04	60.28		
-22年目	H 9	1.6651	103.4	53.76	79.04		
-21年目	H 10	1.6010	102.8	62.64	89.07		
-20年目	H 11	1.5395	101.3	77.90	108.09		
-19年目	H 12	1.4802	99.7	43.50	58.96		
-18年目	H 13	1.4233	98.4	56.04	74.01		
-17年目	H 14	1.3686	96.6	57.12	73.89		
-16年目	H 15	1.3159	95.4	39.12	49.27		
-15年目	H 16	1.2653	94.4	31.29	38.29		
-14年目	H 17	1.2167	93.2	23.00	27.41		
-13年目	H 18	1.1699	92.5	28.92	33.39		
-12年目	H 19	1.1249	91.7	5.71	6.40		
-11年目	H 20	1.0816	91.3	20.00	21.63		
-10年目	H 21	1.0400	91.3	22.55	23.45		
-9年目	H 22	1.0000	91.3	6.76	6.76		
-8年目	H 23	0.9615	91.3	3.46	3.33		
-7年目	H 24	0.9246	91.3	13.33	12.32		
-6年目	H 25	0.8890	91.3	9.52	8.46		
-5年目	H 26	0.8548	91.3	8.18	6.99		
-4年目	H 27	0.8219	91.3	35.00	28.77		
-3年目	H 28	0.7903	91.3	35.00	27.66		
-2年目	H 29	0.7599	91.3	35.00	26.60		
-1年目	H 30	0.7307	91.3	34.95	25.54		
供用年次	H 31	0.7026	91.3			2.24	1.57
1年目	H 32	0.6756	91.3			2.24	1.51
2年目	H 33	0.6496	91.3			2.24	1.46
3年目	H 34	0.6246	91.3			2.24	1.40
4年目	H 35	0.6006	91.3			2.24	1.35
5年目	H 36	0.5775	91.3			2.24	1.29
6年目	H 37	0.5553	91.3			2.24	1.24
7年目	H 38	0.5339	91.3			2.24	1.20
8年目	H 39	0.5134	91.3			2.24	1.15
9年目	H 40	0.4936	91.3			2.24	1.11
10年目	H 41	0.4746	91.3			2.24	1.06
11年目	H 42	0.4564	91.3			2.24	1.02
12年目	H 43	0.4388	91.3			2.24	0.98
13年目	H 44	0.4220	91.3			2.24	0.95
14年目	H 45	0.4057	91.3			2.24	0.91
15年目	H 46	0.3901	91.3			2.24	0.87
16年目	H 47	0.3751	91.3			2.24	0.84
17年目	H 48	0.3607	91.3			2.24	0.81
18年目	H 49	0.3468	91.3			2.24	0.78
19年目	H 50	0.3335	91.3			2.24	0.75
20年目	H 51	0.3207	91.3			2.24	0.72
21年目	H 52	0.3083	91.3			2.24	0.69
22年目	H 53	0.2965	91.3			2.24	0.66
23年目	H 54	0.2851	91.3			2.24	0.64
24年目	H 55	0.2741	91.3			2.24	0.61
25年目	H 56	0.2636	91.3			2.24	0.59
26年目	H 57	0.2534	91.3			2.24	0.57
27年目	H 58	0.2437	91.3			2.24	0.55
28年目	H 59	0.2343	91.3			2.24	0.52
29年目	H 60	0.2253	91.3			2.24	0.50
30年目	H 61	0.2166	91.3			2.24	0.49
31年目	H 62	0.2083	91.3			2.24	0.47
32年目	H 63	0.2003	91.3			2.24	0.45
33年目	H 64	0.1926	91.3			2.24	0.43
34年目	H 65	0.1852	91.3			2.24	0.41

35年目	H	66	0.1780	91.3			2.24	0.40
36年目	H	67	0.1712	91.3			2.24	0.38
37年目	H	68	0.1646	91.3			2.24	0.37
38年目	H	69	0.1583	91.3			2.24	0.35
39年目	H	70	0.1522	91.3			2.24	0.34
40年目	H	71	0.1463	91.3			2.24	0.33
41年目	H	72	0.1407	91.3			2.24	0.32
42年目	H	73	0.1353	91.3			2.24	0.30
43年目	H	74	0.1301	91.3			2.24	0.29
44年目	H	75	0.1251	91.3			2.24	0.28
45年目	H	76	0.1203	91.3			2.24	0.27
46年目	H	77	0.1157	91.3			2.24	0.26
47年目	H	78	0.1112	91.3			2.24	0.25
48年目	H	79	0.1069	91.3			2.24	0.24
49年目	H	80	0.1028	91.3	-94.76	-9.74	2.24	0.23
合計					769.18	1092.04	112.00	35.16
単純事業費計					863.94		112.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:尾花沢新庄道路(残事業)

年次	基準年 H22	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.129	18.20	2.35	
-8年目	H 23	0.9615	91.3	3.46	3.33		
-7年目	H 24	0.9246	91.3	13.33	12.32		
-6年目	H 25	0.8890	91.3	9.52	8.46		
-5年目	H 26	0.8548	91.3	8.18	6.99		
-4年目	H 27	0.8219	91.3	35.00	28.77		
-3年目	H 28	0.7903	91.3	35.00	27.66		
-2年目	H 29	0.7599	91.3	35.00	26.60		
-1年目	H 30	0.7307	91.3	34.95	25.54		
供用年次	H 31	0.7026	91.3			2.24	1.57
1年目	H 32	0.6756	91.3			2.24	1.51
2年目	H 33	0.6496	91.3			2.24	1.46
3年目	H 34	0.6246	91.3			2.24	1.40
4年目	H 35	0.6006	91.3			2.24	1.35
5年目	H 36	0.5775	91.3			2.24	1.29
6年目	H 37	0.5553	91.3			2.24	1.24
7年目	H 38	0.5339	91.3			2.24	1.20
8年目	H 39	0.5134	91.3			2.24	1.15
9年目	H 40	0.4936	91.3			2.24	1.11
10年目	H 41	0.4746	91.3			2.24	1.06
11年目	H 42	0.4564	91.3			2.24	1.02
12年目	H 43	0.4388	91.3			2.24	0.98
13年目	H 44	0.4220	91.3			2.24	0.95
14年目	H 45	0.4057	91.3			2.24	0.91
15年目	H 46	0.3901	91.3			2.24	0.87
16年目	H 47	0.3751	91.3			2.24	0.84
17年目	H 48	0.3607	91.3			2.24	0.81
18年目	H 49	0.3468	91.3			2.24	0.78
19年目	H 50	0.3335	91.3			2.24	0.75
20年目	H 51	0.3207	91.3			2.24	0.72
21年目	H 52	0.3083	91.3			2.24	0.69
22年目	H 53	0.2965	91.3			2.24	0.66
23年目	H 54	0.2851	91.3			2.24	0.64
24年目	H 55	0.2741	91.3			2.24	0.61
25年目	H 56	0.2636	91.3			2.24	0.59
26年目	H 57	0.2534	91.3			2.24	0.57
27年目	H 58	0.2437	91.3			2.24	0.55
28年目	H 59	0.2343	91.3			2.24	0.52
29年目	H 60	0.2253	91.3			2.24	0.50
30年目	H 61	0.2166	91.3			2.24	0.49
31年目	H 62	0.2083	91.3			2.24	0.47
32年目	H 63	0.2003	91.3			2.24	0.45
33年目	H 64	0.1926	91.3			2.24	0.43
34年目	H 65	0.1852	91.3			2.24	0.41
35年目	H 66	0.1780	91.3			2.24	0.40
36年目	H 67	0.1712	91.3			2.24	0.38
37年目	H 68	0.1646	91.3			2.24	0.37
38年目	H 69	0.1583	91.3			2.24	0.35
39年目	H 70	0.1522	91.3			2.24	0.34
40年目	H 71	0.1463	91.3			2.24	0.33
41年目	H 72	0.1407	91.3			2.24	0.32
42年目	H 73	0.1353	91.3			2.24	0.30
43年目	H 74	0.1301	91.3			2.24	0.29
44年目	H 75	0.1251	91.3			2.24	0.28
45年目	H 76	0.1203	91.3			2.24	0.27
46年目	H 77	0.1157	91.3			2.24	0.26
47年目	H 78	0.1112	91.3			2.24	0.25
48年目	H 79	0.1069	91.3			2.24	0.24
49年目	H 80	0.1028	91.3	0.00	0.00	2.24	0.23
合計				174.44	139.67	112.00	35.16
単純事業費計				174.44		112.00	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:尾花沢新庄道路(全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (南東北ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			①計	現在価値 (1)×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (1)~(3)	割引率4%			
																		①計	現在価値 (1)×(A)	②計
供用開始年次	H 31	0.99728	0.99645	0.99703	0.7026	91.3	74.10	18.06	34.92	127.08	89.29	6.02	0.92	-6.45	0.49	0.34	8.45	5.94	136.02	95.57
1年目	H 32	0.99728	0.99644	0.99702	0.6756	91.3	73.90	18.00	34.80	126.70	85.60	6.00	0.92	-6.43	0.49	0.33	8.42	5.69	135.61	91.62
2年目	H 33	0.99696	0.99838	0.99740	0.6496	91.3	73.68	17.97	34.74	126.39	82.10	5.98	0.92	-6.42	0.48	0.31	8.40	5.46	135.27	87.87
3年目	H 34	0.99695	0.99838	0.99739	0.6246	91.3	73.46	17.94	34.68	126.08	78.75	5.96	0.92	-6.41	0.47	0.29	8.38	5.23	134.93	84.27
4年目	H 35	0.99695	0.99838	0.99739	0.6006	91.3	73.24	17.91	34.62	125.77	75.54	5.94	0.92	-6.40	0.46	0.28	8.36	5.02	134.59	80.84
5年目	H 36	0.99694	0.99838	0.99738	0.5775	91.3	73.02	17.88	34.56	125.46	72.45	5.92	0.92	-6.39	0.45	0.26	8.34	4.82	134.25	77.53
6年目	H 37	0.99693	0.99837	0.99737	0.5553	91.3	72.80	17.85	34.50	125.15	69.50	5.90	0.92	-6.38	0.44	0.24	8.32	4.62	133.91	74.36
7年目	H 38	0.99692	0.99837	0.99737	0.5339	91.3	72.58	17.82	34.44	124.84	66.65	5.88	0.92	-6.37	0.43	0.23	8.30	4.43	133.57	71.31
8年目	H 39	0.99691	0.99837	0.99736	0.5134	91.3	72.36	17.79	34.38	124.53	63.93	5.86	0.92	-6.36	0.42	0.22	8.28	4.25	133.23	68.40
9年目	H 40	0.99690	0.99837	0.99735	0.4936	91.3	72.14	17.76	34.32	124.22	61.31	5.84	0.92	-6.35	0.41	0.20	8.26	4.08	132.89	65.59
10年目	H 41	0.99689	0.99836	0.99734	0.4746	91.3	71.92	17.73	34.26	123.91	58.81	5.82	0.92	-6.34	0.40	0.19	8.24	3.91	132.55	62.91
11年目	H 42	0.99688	0.99836	0.99734	0.4564	91.3	71.70	17.70	34.20	123.60	56.41	5.80	0.92	-6.33	0.39	0.18	8.22	3.75	132.21	60.34
12年目	H 43	0.98993	0.99921	0.99280	0.4388	91.3	70.98	17.69	34.17	122.84	53.90	5.74	0.92	-6.32	0.34	0.15	8.16	3.58	131.34	57.63
13年目	H 44	0.98983	0.99921	0.99275	0.4220	91.3	70.26	17.68	34.14	122.08	51.52	5.68	0.92	-6.32	0.28	0.12	8.10	3.42	130.46	55.06
14年目	H 45	0.98972	0.99921	0.99270	0.4057	91.3	69.54	17.67	34.11	121.32	49.22	5.62	0.92	-6.32	0.22	0.09	8.04	3.26	129.58	52.57
15年目	H 46	0.98961	0.99921	0.99265	0.3901	91.3	68.82	17.66	34.08	120.56	47.03	5.56	0.92	-6.32	0.16	0.06	7.98	3.11	128.70	50.20
16年目	H 47	0.98951	0.99921	0.99259	0.3751	91.3	68.10	17.65	34.05	119.80	44.94	5.50	0.92	-6.32	0.10	0.04	7.92	2.97	127.82	47.95
17年目	H 48	0.98939	0.99921	0.99254	0.3607	91.3	67.38	17.64	34.02	119.04	42.94	5.44	0.92	-6.32	0.04	0.01	7.86	2.84	126.94	45.79
18年目	H 49	0.98928	0.99921	0.99248	0.3468	91.3	66.66	17.63	33.99	118.28	41.02	5.38	0.92	-6.32	-0.02	-0.01	7.80	2.71	126.06	43.72
19年目	H 50	0.98916	0.99920	0.99242	0.3335	91.3	65.94	17.62	33.96	117.52	39.19	5.32	0.92	-6.31	-0.07	-0.02	7.74	2.58	125.19	41.75
20年目	H 51	0.98905	0.99920	0.99237	0.3207	91.3	65.22	17.61	33.93	116.76	37.44	5.26	0.92	-6.30	-0.12	-0.04	7.68	2.46	124.32	39.86
21年目	H 52	0.98892	0.99920	0.99231	0.3083	91.3	64.50	17.60	33.90	116.00	35.76	5.20	0.92	-6.29	-0.17	-0.05	7.62	2.35	123.45	38.06
22年目	H 53	0.98880	0.99920	0.99225	0.2965	91.3	63.78	17.59	33.87	115.24	34.17	5.14	0.92	-6.28	-0.22	-0.07	7.56	2.24	122.58	36.34
23年目	H 54	0.98867	0.99920	0.99219	0.2851	91.3	63.06	17.58	33.84	114.48	32.64	5.08	0.92	-6.27	-0.27	-0.08	7.50	2.14	121.71	34.70
24年目	H 55	0.98854	0.99920	0.99212	0.2741	91.3	62.34	17.57	33.81	113.72	31.17	5.02	0.92	-6.26	-0.32	-0.09	7.44	2.04	120.84	33.12
25年目	H 56	0.98841	0.99920	0.99206	0.2636	91.3	61.62	17.56	33.78	112.96	29.78	4.96	0.92	-6.25	-0.37	-0.10	7.38	1.95	119.97	31.63
26年目	H 57	0.98827	0.99920	0.99200	0.2534	91.3	60.90	17.55	33.75	112.20	28.43	4.90	0.92	-6.25	-0.43	-0.11	7.32	1.85	119.09	30.17
27年目	H 58	0.98814	0.99920	0.99193	0.2437	91.3	60.18	17.54	33.72	111.44	27.16	4.84	0.92	-6.25	-0.49	-0.12	7.26	1.77	118.21	28.81
28年目	H 59	0.98799	0.99920	0.99187	0.2343	91.3	59.46	17.53	33.69	110.68	25.93	4.78	0.92	-6.25	-0.55	-0.13	7.20	1.69	117.33	27.49
29年目	H 60	0.98785	0.99920	0.99180	0.2253	91.3	58.74	17.52	33.66	109.92	24.76	4.72	0.92	-6.25	-0.61	-0.14	7.14	1.61	116.45	26.23
30年目	H 61	0.98770	0.99920	0.99173	0.2166	91.3	58.02	17.51	33.63	109.16	23.64	4.66	0.92	-6.25	-0.67	-0.15	7.08	1.53	115.57	25.02
31年目	H 62	0.98754	0.99920	0.99167	0.2083	91.3	57.30	17.50	33.60	108.40	22.58	4.60	0.92	-6.25	-0.73	-0.15	7.02	1.46	114.69	23.89
32年目	H 63	0.98739	0.99920	0.99159	0.2003	91.3	56.58	17.49	33.57	107.64	21.56	4.54	0.92	-6.25	-0.79	-0.16	6.96	1.39	113.81	22.79
33年目	H 64	0.98723	0.99920	0.99152	0.1926	91.3	55.86	17.48	33.54	106.88	20.59	4.48	0.92	-6.25	-0.85	-0.16	6.90	1.33	112.93	21.76
34年目	H 65	0.98706	0.99920	0.99145	0.1852	91.3	55.14	17.47	33.51	106.12	19.65	4.42	0.92	-6.25	-0.91	-0.17	6.84	1.27	112.05	20.75
35年目	H 66	0.98689	0.99919	0.99138	0.1780	91.3	54.42	17.46	33.48	105.36	18.75	4.36	0.92	-6.24	-0.96	-0.17	6.78	1.21	111.18	19.79
36年目	H 67	0.98672	0.99919	0.99130	0.1712	91.3	53.70	17.45	33.45	104.60	17.91	4.30	0.92	-6.23	-1.01	-0.17	6.72	1.15	110.31	18.89
37年目	H 68	0.98654	0.99919	0.99123	0.1646	91.3	52.98	17.44	33.42	103.84	17.09	4.24	0.92	-6.22	-1.06	-0.17	6.66	1.10	109.44	18.02
38年目	H 69	0.98635	0.99919	0.99115	0.1583	91.3	52.26	17.43	33.39	103.08	16.32	4.18	0.92	-6.21	-1.11	-0.18	6.60	1.04	108.57	17.18
39年目	H 70	0.98616	0.99919	0.99107	0.1522	91.3	51.54	17.42	33.36	102.32	15.57	4.12	0.92	-6.20	-1.16	-0.18	6.54	1.00	107.70	16.39
40年目	H 71	0.98597	0.99919	0.99099	0.1463	91.3	50.82	17.41	33.33	101.56	14.86	4.06	0.92	-6.19	-1.21	-0.18	6.48	0.95	106.83	15.63
41年目	H 72	0.98577	0.99919	0.99091	0.1407	91.3	50.10	17.40	33.30	100.80	14.18	4.00	0.92	-6.18	-1.26	-0.18	6.42	0.90	105.96	14.90
42年目	H 73	0.98557	0.99919	0.99083	0.1353	91.3	49.38	17.39	33.27	100.04	13.54	3.94	0.92	-6.17	-1.31	-0.18	6.36	0.86	105.09	14.22
43年目	H 74	0.98536	0.99919	0.99073	0.1301	91.3	48.66	17.38	33.24	99.28	12.92	3.88	0.92	-6.17	-1.37	-0.18	6.30	0.82	104.21	13.56
44年目	H 75	0.98514	0.99919	0.99066	0.1251	91.3	47.94	17.37	33.21	98.52	12.32	3.82	0.92	-6.17	-1.43	-0.18	6.24	0.78	103.33	12.92
45年目	H 76	0.98491	0.99919	0.99057	0.1203	91.3	47.22	17.36	33.18	97.76	11.76	3.76	0.92	-6.17	-1.49	-0.18	6.18	0.74	102.45	12.32
46年目	H 77	0.98468	0.99919	0.99047	0.1157	91.3	46.50	17.35	33.15	97.00	11.22	3.70	0.92	-6.17	-1.55	-0.18	6.12	0.71	101.57	11.75
47年目	H 78	0.98444	0.99919	0.99039	0.1112	91.3	45.78	17.34	33.12	96.24	10.70	3.64	0.92	-6.17	-1.61	-0.18	6.06	0.67	100.69	11.19
48年目	H 79	0.98420	0.99919	0.99029	0.1069	91.3	45.06	17.33	33.09	95.48	10.21	3.58	0.92	-6.17	-1.67	-0.18	6.00	0.64	99.81	10.67
49年目	H 80	0.98393	0.99918	0.99019	0.1028	91.3	44.34	17.32	33.06	94.72	9.74	3.52	0.92	-6.16	-1.72	-0.18	5.94	0.61	98.94	10.17
合計							3065.98	879.60	1691.79	5637.37	1852.45	246.86	46.00	-313.90	-21.04	-0.88	367.87	121.93	5984.20	1973.50

便益の現在価値算定表

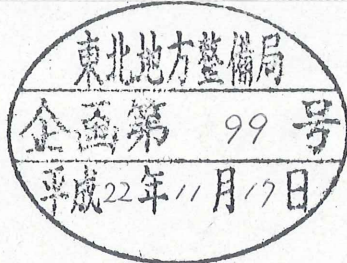
箇所名:尾花沢新庄道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (南東北ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 (1)×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (1)~(3)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 31	0.99728	0.99645	0.99703	0.7026	91.3	46.63	10.54	29.30	86.47	60.75	1.85	0.17	-1.82	0.20	0.14	3.27	2.30	89.94	63.19
1年目	H 32	0.99728	0.99644	0.99702	0.6756	91.3	46.50	10.50	29.20	86.20	58.24	1.84	0.17	-1.81	0.20	0.14	3.26	2.20	89.66	60.58
2年目	H 33	0.99696	0.99838	0.99740	0.6496	91.3	46.36	10.48	29.15	85.99	55.86	1.83	0.17	-1.81	0.19	0.12	3.25	2.11	89.43	58.09
3年目	H 34	0.99695	0.99838	0.99739	0.6246	91.3	46.22	10.46	29.10	85.78	53.58	1.82	0.17	-1.81	0.18	0.11	3.24	2.02	89.20	55.71
4年目	H 35	0.99695	0.99838	0.99739	0.6006	91.3	46.08	10.44	29.05	85.57	51.39	1.81	0.17	-1.81	0.17	0.10	3.23	1.94	88.97	53.43
5年目	H 36	0.99694	0.99838	0.99738	0.5775	91.3	45.94	10.42	29.00	85.36	49.30	1.80	0.17	-1.81	0.16	0.09	3.22	1.86	88.74	51.25
6年目	H 37	0.99693	0.99837	0.99737	0.5553	91.3	45.80	10.40	28.95	85.15	47.28	1.79	0.17	-1.81	0.15	0.08	3.21	1.78	88.51	49.14
7年目	H 38	0.99692	0.99837	0.99737	0.5339	91.3	45.66	10.38	28.90	84.94	45.35	1.78	0.17	-1.81	0.14	0.07	3.20	1.71	88.28	47.13
8年目	H 39	0.99691	0.99837	0.99736	0.5134	91.3	45.52	10.36	28.85	84.73	43.50	1.77	0.17	-1.81	0.13	0.07	3.19	1.64	88.05	45.21
9年目	H 40	0.99690	0.99837	0.99735	0.4936	91.3	45.38	10.34	28.80	84.52	41.72	1.76	0.17	-1.81	0.12	0.06	3.18	1.57	87.82	43.35
10年目	H 41	0.99689	0.99836	0.99734	0.4746	91.3	45.24	10.32	28.75	84.31	40.01	1.75	0.17	-1.81	0.11	0.05	3.17	1.50	87.59	41.56
11年目	H 42	0.99688	0.99836	0.99734	0.4564	91.3	45.10	10.30	28.70	84.10	38.38	1.74	0.17	-1.81	0.10	0.05	3.16	1.44	87.36	39.87
12年目	H 43	0.98993	0.99921	0.99280	0.4388	91.3	44.65	10.29	28.68	83.62	36.69	1.72	0.17	-1.81	0.08	0.04	3.14	1.38	86.84	38.11
13年目	H 44	0.98983	0.99921	0.99275	0.4220	91.3	44.20	10.28	28.66	83.14	35.09	1.70	0.17	-1.81	0.06	0.03	3.12	1.32	86.32	36.44
14年目	H 45	0.98972	0.99921	0.99270	0.4057	91.3	43.75	10.27	28.64	82.66	33.54	1.68	0.17	-1.81	0.04	0.02	3.10	1.26	85.80	34.82
15年目	H 46	0.98961	0.99921	0.99265	0.3901	91.3	43.30	10.26	28.62	82.18	32.06	1.66	0.17	-1.81	0.02	0.01	3.08	1.20	85.28	33.27
16年目	H 47	0.98951	0.99921	0.99259	0.3751	91.3	42.85	10.25	28.60	81.70	30.65	1.64	0.17	-1.81	0.00	0.00	3.06	1.15	84.76	31.80
17年目	H 48	0.98939	0.99921	0.99254	0.3607	91.3	42.40	10.24	28.58	81.22	29.30	1.62	0.17	-1.81	-0.02	-0.01	3.04	1.10	84.24	30.39
18年目	H 49	0.98928	0.99921	0.99248	0.3468	91.3	41.95	10.23	28.56	80.74	28.00	1.60	0.17	-1.81	-0.04	-0.01	3.02	1.05	83.72	29.04
19年目	H 50	0.98916	0.99920	0.99242	0.3335	91.3	41.50	10.22	28.54	80.26	26.77	1.58	0.17	-1.81	-0.06	-0.02	3.00	1.00	83.20	27.75
20年目	H 51	0.98905	0.99920	0.99237	0.3207	91.3	41.05	10.21	28.52	79.78	25.59	1.56	0.17	-1.81	-0.08	-0.03	2.98	0.96	82.68	26.52
21年目	H 52	0.98892	0.99920	0.99231	0.3083	91.3	40.60	10.20	28.50	79.30	24.45	1.54	0.17	-1.81	-0.10	-0.03	2.96	0.91	82.16	25.33
22年目	H 53	0.98880	0.99920	0.99225	0.2965	91.3	40.15	10.19	28.48	78.82	23.37	1.52	0.17	-1.81	-0.12	-0.04	2.94	0.87	81.64	24.20
23年目	H 54	0.98867	0.99920	0.99219	0.2851	91.3	39.70	10.18	28.46	78.34	22.33	1.50	0.17	-1.81	-0.14	-0.04	2.92	0.83	81.12	23.12
24年目	H 55	0.98854	0.99920	0.99212	0.2741	91.3	39.25	10.17	28.44	77.86	21.34	1.48	0.17	-1.81	-0.16	-0.04	2.90	0.79	80.60	22.09
25年目	H 56	0.98841	0.99920	0.99206	0.2636	91.3	38.80	10.16	28.42	77.38	20.40	1.46	0.17	-1.81	-0.18	-0.05	2.88	0.76	80.08	21.11
26年目	H 57	0.98827	0.99920	0.99200	0.2534	91.3	38.34	10.15	28.40	76.89	19.48	1.44	0.17	-1.81	-0.20	-0.05	2.86	0.72	79.55	20.15
27年目	H 58	0.98814	0.99920	0.99193	0.2437	91.3	37.89	10.14	28.38	76.41	18.62	1.42	0.17	-1.81	-0.22	-0.05	2.84	0.69	79.03	19.26
28年目	H 59	0.98799	0.99920	0.99187	0.2343	91.3	37.43	10.13	28.36	75.92	17.79	1.40	0.17	-1.81	-0.24	-0.06	2.82	0.66	78.50	18.39
29年目	H 60	0.98785	0.99920	0.99180	0.2253	91.3	36.98	10.12	28.34	75.44	17.00	1.38	0.17	-1.81	-0.26	-0.06	2.80	0.63	77.98	17.57
30年目	H 61	0.98770	0.99920	0.99173	0.2166	91.3	36.53	10.11	28.32	74.96	16.24	1.36	0.17	-1.81	-0.28	-0.06	2.78	0.60	77.46	16.78
31年目	H 62	0.98754	0.99920	0.99167	0.2083	91.3	36.07	10.10	28.30	74.47	15.51	1.34	0.17	-1.81	-0.30	-0.06	2.76	0.57	76.93	16.02
32年目	H 63	0.98739	0.99920	0.99159	0.2003	91.3	35.62	10.09	28.28	73.99	14.82	1.32	0.17	-1.81	-0.32	-0.06	2.74	0.55	76.41	15.31
33年目	H 64	0.98723	0.99920	0.99152	0.1926	91.3	35.17	10.08	28.26	73.51	14.16	1.30	0.17	-1.81	-0.34	-0.07	2.72	0.52	75.89	14.61
34年目	H 65	0.98706	0.99920	0.99145	0.1852	91.3	34.71	10.07	28.24	73.02	13.52	1.28	0.17	-1.81	-0.36	-0.07	2.70	0.50	75.36	13.95
35年目	H 66	0.98689	0.99919	0.99138	0.1780	91.3	34.25	10.06	28.22	72.53	12.91	1.26	0.17	-1.81	-0.38	-0.07	2.68	0.48	74.83	13.32
36年目	H 67	0.98672	0.99919	0.99130	0.1712	91.3	33.80	10.05	28.20	72.05	12.33	1.24	0.17	-1.81	-0.40	-0.07	2.66	0.46	74.31	12.72
37年目	H 68	0.98654	0.99919	0.99123	0.1646	91.3	33.35	10.04	28.18	71.57	11.78	1.22	0.17	-1.81	-0.42	-0.07	2.64	0.43	73.79	12.14
38年目	H 69	0.98635	0.99919	0.99115	0.1583	91.3	32.89	10.03	28.16	71.08	11.25	1.20	0.17	-1.81	-0.44	-0.07	2.62	0.41	73.26	11.59
39年目	H 70	0.98616	0.99919	0.99107	0.1522	91.3	32.43	10.02	28.14	70.59	10.74	1.18	0.17	-1.81	-0.46	-0.07	2.60	0.40	72.73	11.07
40年目	H 71	0.98597	0.99919	0.99099	0.1463	91.3	31.98	10.01	28.12	70.11	10.26	1.16	0.17	-1.81	-0.48	-0.07	2.58	0.38	72.21	10.57
41年目	H 72	0.98577	0.99919	0.99091	0.1407	91.3	31.52	10.00	28.10	69.62	9.80	1.14	0.17	-1.81	-0.50	-0.07	2.56	0.36	71.68	10.09
42年目	H 73	0.98557	0.99919	0.99083	0.1353	91.3	31.07	9.99	28.08	69.14	9.35	1.12	0.17	-1.81	-0.52	-0.07	2.54	0.34	71.16	9.62
43年目	H 74	0.98536	0.99919	0.99073	0.1301	91.3	30.62	9.98	28.06	68.66	8.93	1.10	0.17	-1.81	-0.54	-0.07	2.52	0.33	70.64	9.19
44年目	H 75	0.98514	0.99919	0.99066	0.1251	91.3	30.16	9.97	28.04	68.17	8.53	1.08	0.17	-1.81	-0.56	-0.07	2.50	0.31	70.11	8.77
45年目	H 76	0.98491	0.99919	0.99057	0.1203	91.3	29.70	9.96	28.02	67.68	8.14	1.06	0.17	-1.81	-0.58	-0.07	2.48	0.30	69.58	8.37
46年目	H 77	0.98468	0.99919	0.99047	0.1157	91.3	29.24	9.95	28.00	67.19	7.77	1.04	0.17	-1.81	-0.60	-0.07	2.46	0.28	69.05	7.98
47年目	H 78	0.98444	0.99919	0.99039	0.1112	91.3	28.79	9.94	27.98	66.71	7.42	1.02	0.17	-1.81	-0.62	-0.07	2.44	0.27	68.53	7.62
48年目	H 79	0.98420	0.99919	0.99029	0.1069	91.3	28.34	9.93	27.96	66.23	7.08	1.00	0.17	-1.81	-0.64	-0.07	2.42	0.26	68.01	7.27
49年目	H 80	0.98393	0.99918	0.99019	0.1028	91.3	27.88	9.92	27.94	65.74	6.76	0.98	0.17	-1.81	-0.66	-0.07	2.40	0.25	67.48	6.94
合計							1,929.34	508.93	1,423.53	3,861.80	1,265.13	72.84	8.50	-90.51	-9.17	-0.68	143.84	47.35	3,996.47	1,311.80

【客観的評価指標 48項目中 18項目に該当】

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	
1. 活力	円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する ■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる
	物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる □ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である □ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる
	国土・地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)の位置づけ有り □ 地域高規格道路の位置づけあり ■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合） ■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する □ 現道等における交通不能区間を解消する □ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する ■ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる
	個性ある地域の形成	<ul style="list-style-type: none"> □ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する □ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される □ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）
2. 暮らし	<p>歩行者・自転車のための生活空間の形成</p> <p>□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>□ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される</p> <p>無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり</p> <p>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>安全で安心できるくらしの確保</p> <p>■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p>
3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>災害への備え</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>生活環境の改善・保全</p> <p>○ 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>○ 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p> <p>■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>



管 第 3 3 9 号
平成22年11月15日

国土交通省
東北地方整備局長 殿

山形県知事 吉村 美栄子



東北地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成22年11月10日付け国東整企画第99号で依頼ありました標記のこと
について、下記のとおり回答します。

記

1 【道路事業】

事業名	意見
東北中央自動車道 米沢～米沢北	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は、最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。
一般国道13号 尾花沢新庄道路事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は、最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。
一般国道13号 上山バイパス事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備促進は、最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。
一般国道13号 大野目交差点改良事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備促進は、最優先する施策の一つとしている。 また、国道13号大野目交差点は、第4次渋滞対策プログラムにおいて主要渋滞ポイントとして位置付けられており、事業の継続に異議はありません。

1 【道路事業】

事業名	意見
一般国道47号 新庄古口道路事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。
一般国道47号 高屋道路事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。
一般国道47号 余目酒田道路事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。
一般国道112号 鶴岡北改良事業	平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備促進は、最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。

2 【河川関係事業】

事業名	意見
赤川総合水系 環境整備事業	外来種の伐採による礫河原の再生や魚道の設置による魚類の遡上環境の改善が見受けられ、河川景観や多様な動植物が生息・生育・繁殖する自然環境を保全及び再生が図られており、事業の継続に異議はありません。

3 【砂防事業】

事業名	意見
最上川水系 直轄砂防事業	当該事業は県民の生命と財産を保全する重要な事業であり、また、“やまがた水害・土砂災害対策中期計画”における基本的な方針に合致した事業であるため、事業の継続に異議はありません。